



中 田 小

【学校教育目標】

さわやか笑顔 中田っ子
～思い合い ひびきあい 共に生きる力を育てます～

平成30年5月1日

【中田小ホームページ】

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

「そうは言わない。」

校長 蒲谷 猛

『ピクニック』

作詞：萩原 英一

作曲：イギリス民謡

丘を越え行こうよ
口笛ふきつつ
空は澄み 青空
牧場をさして歌おう ほがらに
ともに手を取り
ラララ ララ ララ ララララ ララ あひるさん
ガァガァガァ
ララ ララ ララ やぎさんも
メーエ
ララ 歌声あわせよ
足並みそろえよ
きょうは ゆかいだ

「(英語で)相手に名前を聞くときの表現は?」と問われると、すっと思ひ浮かぶのが「What's your name?」。自分の身近な様々な年齢の人に聞いてみましたが、小学校低学年まで含めて、ほぼ即答でこの答えが返ってきました。ちっとも進歩しない私は今年度も英会話教室に行き始めましたが、その初回、十数人の新メンバーが顔合わせをし、初対面の方との会話を楽しみました。そのとき、先生から聞かれたのがこの質問です。「相手に名前を聞くときの表現は?」

『What's your name?』とは言いませんよ。」当然、何人もの生徒の中から「えっ、何ですか。」との質問が出されます。先生の答えは「そうは言わないから。」

「What's your name?」と質問するのは、相手が名前を言うのが当然の場面、例えば、テレビの一般出演者がマイクの前に立って、司会者が「あなたのお名前は何ですか。」と聞くような場面なら使えるとのこと。通常は「Can I have your name?」ですかね。この話題、去年の初回レッスンにもあったなあと思っているようでは、私は、やはりちっとも上達しないのですが。

ところで、この英会話の先生の「そうは言わない。」はレッスンの様々な場面で出てきます。ときには小声で繰り返しながら、「やはり、そうは言わないな。～とは言えるけど。」と修正されます。感覚として身につけている「物差し」で判断してもらえることで、教科書や本からではわからない学びを得ることができます。

校庭に自分たちの発案から遊具を作りたいときの、「このぐらいの強度なら大丈夫だよ。」と太鼓判を押してもらえる一言や、学校菜園で育てたい野菜が決まったときの、「その野菜ならこのぐらいの畝幅で少し高めにした方がいいね。」と栽培の手がかりをいただける助言を子どもたちがいただくときも、地域の方々の「物差し」に触れて、大きな刺激をいただけるときだと思います。学習のなかに地域の方々、保護者の方々に入っていて、豊かな経験や知識から語っていただく場面は、子どもたちにとって、学習が深まる大きなチャンスです。今年度も、様々な機会にお力を貸していただきたいです。

初回の懇談会でもお話しさせていただきましたが、今年度より「なかだっ子発表会」は学年ごとの分散開催になります。地域の方々や保護者の方々に応援をお願いする時期も多様になると思いますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。